

平成28年度 平取町高齢者フォーラム 開催要項

～～ 高齢者による地域活性化促進事業 ～～

《研修テーマ》

「高齢者と他世代との協働による新たな『まちづくり』」

～高齢者の社会参加による多世代交流の促進モデルを考える～

- 1 趣旨・目的 高齢者と多世代との協働による新たな「まちづくり」の構築に向け、高齢者の社会的な活躍を促進することを目的に、高齢者の社会参加によるコミュニティレベルの多世代交流の促進モデルの形成と新たな社会像を構想するため、高齢者の「知識や技術の継承」、「社会貢献」、「異世代交流」をテーマに高齢者の社会参画意識の高揚を図るための取組についての理解を図る。
- 2 主催 平取町高齢者フォーラム実行委員会、平取町教育委員会
- 3 協力 東京大学実行委員会
- 4 期日 平成28年10月23日(日)
- 5 会場 平取町中央公民館 大ホール (沙流郡平取町本町88番地1 TEL:01457-2-2619)
- 6 参加対象 老人クラブ、各高齢者大学、高齢者事業団、社会福祉協議会、農業関係者、アイヌ文化保存会、平取高校トマトクラブ、文化団体、町内小中高生とその保護者、JA びらとり青年部、その他地域住民、近隣市町村で興味のある方、
- 7 募集定員 100名程度
- 8 研修内容
 - 事例発表内容 「高齢者によるまちづくりの先進的な取組み・課題等について」
発表者 長野県松本市中央公民館長 高橋 伸光 氏
先進地の実践事例を聞き、「高齢者によるまちづくり」を推進するために必要な視点について理解を図ります。
 - 実践発表内容
 - ①アイヌ文化の次世代への継承活動(舞踊・織物等)について
発表者 工芸家 関根 真紀 氏
 - ②地元農業従事者(高齢者)による地域の特産品に関する技術の継承について
発表者 農業者 松原 邦彦 氏
地域で行われている「高齢者の社会参画」と「異世代交流」を視点とした取組を聞き、今後の地域の活性化に向けての取組の方策について理解を図ります。
 - パネルディスカッション「先人が育んだ技術の活かし方、継承の仕方を考える」
ファシリテーター 東京大学大学院教育学研究科 教授 牧野 篤 氏
パネリスト 平取高校 代表
老人クラブ連合会 会長 本間 義雄 氏
平取町中央公民館 館長 松澤 浩 氏
工芸家 関根 真紀 氏
農業者 松原 邦彦 氏
オブザーバー 長野県松本市中央公民館 館長 高橋 伸光 氏
先人が育んできた知識や技術の継承の在り方について理解を深め、「高齢者の社会参画」や「異世代交流」等による地域の活性化について考えます。
 - 熟議「高齢者の主体的な社会参画を促進するための方策を考える」
コーディネーター 北海道大学学務部長 出口 寿久 氏
熟議をとおして、地域活性化のための担い手となる高齢者の人材育成や地域に参画してもらうための方策について考えます。
 - 総括(講評) 東京大学大学院教育学研究科教授 牧野 篤 氏
 - その他 昼食休憩時間前にアラクション

9 日 程

1000		1015		1115		1215		1235		1325		1500		1545	
受付	開会	事例発表 実践発表	パネルディスカッション (先人が育んだ技術の活かし方、継承の仕方等を考える)			アラクション	昼食 休憩	熟議 (高齢者の主体的な社会参画を促進するための方策を考える)			総括 (講評)		解散		

10 参加申込み期限 10月11日(火)

11 その他 事前申込をお弁当(助六寿司・お茶)を斡旋します。参加申込み時にお伝え下さい。
※ 負担金500円・・・ご来場時に受付でお支払い下さい。

●申込み・問い合わせ先 平取町教育委員会生涯学習課社会教育係 TEL2-2619 FAX2-3862
(平取町本町88番地1 中央公民館事務所内)